

・ ・ ・ 東西南北 ・ ・ ・ 東西南北 ・ ・ ・ 東西南北 ・ ・ ・

# 1月10日は『110番の日』 幼稚園での防犯訓練・・・

## YMCAしろがね幼稚園



1月10日(水)の『110番の日』にYMCAしろがね幼稚園にて、3回目となる防犯訓練が行われました。ちょうどこの日は、年少組の清掃奉仕で、子どもたちや保護者の方々が登園する日でもありました。今回は園児たちも一緒に参加し、川

西警察の指導の下、保育中に不審者が侵入、園児を人質に捕ったという想定で行いました。警察からの不審者情報、園内巡回警備、園児避難、不審者侵入、警察へ通報、再度園児避難、誘導、園児1名人質となる(園児役は園長)、不審者とのやりとり、警察官到着、不審者逮捕という流れでの訓練となりました。

子どもたちは、不審者のリアルな様子に少し驚いていましたが、先生たちの誘導に従い落ち着いて行動していました。今回の訓練と今までの一番大きな違いは、子どもが人質になる、ということでした。不審者が子どもを羽交い絞めにした姿を見たとき、本当にぞっとしました。警察官の到着を待つ間、この不審者といかに対峙す

ればいいのか。このような訓練を積んでいくことの大切さを痛感しました。保護者の方々も、張り詰めた緊張感の中、じつと見学をされ、訓練の後には、『親子防犯教室』で大きな声を出すこと、車が近づいてきた時の動き、防犯ベルの使い方等の指導があり親子で学びました。今回地域のシルバー会・地域安全ボランティアの方もおいでになり、地域で、そして大人が子どもを守っていくという再度確認をしました。

最後には、園内にバトカーと白バイが来て、みんなで記念写真を撮りました。安全な地域を積み重ねていきたいと思います。(河合美保・YMCAしろがね幼稚園副園長)



# すこやかな心とからだを育むこと

副総主事

田中 眞一

3月になりました。新年度を迎える前の最後の月。大阪YMCAにはこの一年も、乳幼児から高齢者まで、年齢も話す言葉もさまざまですが、多くの人々が集いました。YMCAでの活動内容も異なり、多くの出会いと成長がありました。それらの一部はこの「大阪青年」をとおして伝えられました。

子どもが安心して育んで、抱きしめてくださる先生がいて、YMCA幼稚園保護者：4月号) 私は挨拶が好きになりました。以前は無理やりさせられて、嫌だったけど、今は自然にできます。<高校生活で自分のなかでの変化は?と尋ねられて>(YMCA学院高等学校卒業生：5月号)

多文化である良さですね。その中にいるだけで「受け容れる」能力がつくんです。(インターンショナルスクール教員：6月号)

私たちがスタッフも(中略)ケアをとおして考えること、悩むこと、学ぶことを与えられ育まれています。(特別養護老人ホーム職員：11月号)

## YMCAの願い

YMCAでは活動をとおして次のことを学びます。

1. 自分のいのちとみんなのいのちを大切にすること
2. 家族、地域のひとりとして責任があること
3. 世界と地球を見つめ、考え、行動すること
4. ボランティア精神とリーダーシップを身につけること
5. すこやかな心とからだを育むこと

これらを実現するために「思いやり」「誠実さ」「責任感」「尊敬心」をすべての場面で大切にします。

## 大阪YMCA創立125周年記念事業報告

### ◆◆堺YMCA◆◆

2006年12月2日(土)、堺YMCAにて今年度第3回国際サロンを行いました。今回は元横浜YMCA理事の吉田登(のりのぼる)さんを招き、現在理事として運営されているタイの「エイズ孤児養護施設さんたの家」の活動をお話しいただきました。

第1部ではタイの子どもたちを取り巻くエイズの現状、さんたの家の活動を始められたきっかけ、さんたの家の子どもたちの様子等をお話しいただきました。

## 「エイズ孤児養護施設さんたの家」 吉田理事を囲んで

この会は、愛情や常識が薄れている現代社会の中で、「ほっとするひと時」「感動や喜び」を感じる時間を過ごし、家族の絆を強める機会になればと実施したものです。来場者全員での讃美歌、日本基督教団

能勢口教会の早瀬和久(はせわづ)師のクリスマスメッセーから会が始まり、教職員、YMCAとして、互いに触れ合い、関心を持つあたたかい地域づくりを目指し、行政、地域の方々と共に活動を進めていきます。

会場受付では、地域活動委員会を中心にクリスマス献金活動を行い、多くの献金をいただきました。これからもファミリーYMCAとして、互いに触れ合い、関心を持つあたたかい地域づくりを目指し、行政、地域の方々と共に活動を進めていきます。



## ファミリーで心あたたまる時間を 北摂YMCA地域ファミリークリスマス会へ

### ◆◆北摂YMCA◆◆

猪名川町文化体育館イナホールにおいて2006年12月16日(土)、子育て支援として「地域クリスマス会」を開催し、約700名もの地域のファミリーが集いました。毎年松尾台幼稚園のホールで地域クリスマス会を行っていますが、今年度は125周年記念事業の一環ということで、規模を拡大しての実施となりました。

「劇団夢」サーカスの子どもたちによるミュージカルでは、そのパワフルなダンスと明るい歌声に、会場も一体となって体全体でリズムをとったり拍手子したりしながら、楽しい時間を過ごすことができました。